

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目						タイトル	質問内容	回答
1	入札説明書	27	VI	4					全国建物総合共済	共済基金分担金把握のため、参考として予定価格の金額にて共済に加入した場合の分担金をご教示いただけますでしょうか。或いは、「建物総合損害共済 事業の概要と事務取扱の手引」p136記載の、該当する「建築年次の指数」をご教示いただけますでしょうか。	公益社団法人 全国市有物件災害共済会の「建物総合損害共済事業の概要と事務取扱の手引き 平成27年4月1日適用」の全編を配付しますので、事前に事業担当課へ問い合わせのうえ受取りください。大崎広域中央クリーンセンターの支払額についても資料を配付します。ただし、取扱注意でお願い致します。
2	入札説明書 添付資料-4	3/11	3	(1)	イ	表2			運営業務委託費の改定	運営業務委託費の改定より、ごみ量の変動に伴う運営固定費は「改定しない」と記載されていますが、大幅なごみ量、ごみ質の変動により、定常的にメンテナンスが必要になる場合や、人手が足りなくなる場合が想定される等、合理的な事由が発生した際には運営固定費の見直しについてご協議いただくようお願い致します。	運営業務委託契約書（案）第49条等により、組合と運営事業者が協議を行うものとします。
3	入札説明書添付資料-4	10	7	(2)					組合における余剰電力量達成状況の確認	新リサイクルセンター及び桜ノ目衛生センターへの送電量がご提示の要求水準書 添付資料-11を超えた場合には、計画余剰電力量の未達が運営事業者の責めに帰すことのできない事由に該当すると理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、両施設における実消費電力量の変動が、添付資料-11に示す電力量（桜ノ目衛生センターは平成29年度の実績値）の+20%を超えない場合について、計画余剰電力量の未達としては扱いませんが、買電による費用負担は運営事業者の負担とします。
4	入札説明書 添付資料-5	2/2	2	(2)					保険	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）では、「建物総合損害共済への申し込みは組合が行い、費用（共済基金分担金）は運営事業者が負担するものと修正します。」と記載されていますが、運営事業者が負担する費用（協賛基金分担金）についてご教示願います。	質問回答No1を参照してください。
5	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	3	第1章	第1節	3	1)	(2)		全体計画	地域における環境学習、啓発の中核的存在として、新リサイクルセンターと合わせて、効果的な機能を発揮できる施設とすることとありますが、新リサイクルセンターで行う環境学習、啓発に関する資料をご提供いただけますでしょうか。	現時点における新リサイクルセンターの環境学習、啓発に関する資料を配付しますので、提案の参考としてください。配付資料については、事前に事業担当課へ問い合わせのうえ受取りください。なお、具体的な活用・連携方法は、受注者と契約締結後に協議していくことを想定しています。質問回答No34も参照してください。
6	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	3	第1章	第1節	3.	1)	(6)		給電について	第1回質問回答No.45にて衛生センターの日中稼働機器として、脱水機、焼却炉および破砕機の稼働時間のご回答がありますが、公平な競争・評価のため、これらの機器が稼働する曜日、年間稼働日数とそれぞれの稼働時の消費電力量および、焼却炉と脱水機の稼働・停止時刻と運転パターンを建設事業者ごとに見込みが相違しない様にご教示ください。	稼働時間は、立上げ下げを含めて以下のとおりです。 脱水機・焼却炉：9時00分～16時00分 破砕機：8時30分～16時30分 脱水機、焼却炉および破砕機の年間稼働日数は、約250日です。 ※月～金曜（土日祝以外）、ただし緊急時は土日祝も稼働する場合があります。
7	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5	4)			緑地率	緑地率については、事業実施区域面積13600㎡から市道桜ノ目橋下川原1号線に沿った2mの緑地帯部分を差し引いた残りの区域面積の15%との理解でよろしいでしょうか。	事業実施区域面積の15%以上としてください。市道桜ノ目橋下川原1号線に沿った2mの緑地部分も緑地率15%に含めて構いません。なお、2m緑地帯部分は将来の道路拡幅を前提とした施工計画としてください。盛土造成等による形成は不可とします。
8	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5	4)			緑地率	「事業実施区域東側に隣接して民家があるため、東側の緑地は現状より減らさないこと」とありますが、東側の緑地面積を減らしてはいけないという理解でよろしいでしょうか。当該部を緑化駐車場などに利用してもよろしいでしょうか。	第1回質問回答No52のとおり、原則として使用しないものとしてください。
9	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5.	5)			搬入出道路	「新リサイクルセンター及び衛生センターの出入口との関係も考慮すること」と記載がありますが、新リサイクルセンターおよび衛生センターの出入口について、人専用の通用門等、添付資料に記載のもの以外にあればご教示願います。	衛生センターについて、添付資料に記載以外の通用門等はありません。 新リサイクルセンターの出入り口について、桜ノ目橋下川原1号線に面した出入り口は添付資料-1に記載のとおりです。その他、新リサイクルセンター西側の道路に面して、見学車両や通勤車両用の出入り口が設置される予定です。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目						タイトル	質問内容	回答	
10	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5.	6)	(1)		敷地周辺設備 電力	衛生センターへの自営線について、施工方法(架空・埋設)に制限等があればご教示願います。また、埋設の場合、要求水準書添付資料-1に記載されています工事実施区域外(青色破線外)の埋設管路工事(本施設～衛生センター工場棟間)(材料・工事含む)は、所掌外との理解でよろしいでしょうか。	前段のご質問について、法的な制限等はありません。後段のご質問について、工事実施区域外(青色破線外)の埋設管路工事(本施設～衛生センター工場棟間)(材料・工事含む)も工事範囲内とお考えください。	
11	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5.	6)	(1)		敷地周辺設備 電力	本施設から新リサイクルセンター及び衛生センターへの自営線以外の低圧・制御・信号・計装の各ケーブルについて、自営線(高圧6.6kV給電ケーブル)同様に、工事所掌は、建設事業者範囲との理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。	
12	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	5	第1章	第1節	5.	6)	(1)		電力	新リサイクルセンターへの給電等に関するケーブル引込に際し、第1回質問回答で頂いた追加の添付資料-24_高圧受電設備図面及び配電図(新リサイクルセンター及び衛生センター).PDF内「図面番号T10-CD1021」に記載の新リサイクルセンター内の埋設管路(予備)は使用できるものと考えてよろしいでしょうか。また、新リサイクルセンター屋内の既設ケーブルラック等の配線ルートは使用できるものと考えてよろしいでしょうか。	前段の質問について、ご理解のとおりです。後段の質問について、ご理解のとおりです。	
13	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	20	第1章	第4節	2.	2)	(2)	①		副現場代理人について	「現場代理人及び副現場代理人」とありますが、副現場代理人についても、第1回質疑No.357の現場代理人についての質疑回答と同様に、現場の進捗状況によってJVの代表企業または協力企業のいずれから配置するかについてご協議いただけるものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、副現場代理人は、現場代理人が緊急時等で不在の場合に現場代理人に代わり現場代理人の職務を行う者であることから、現場代理人と同じ所属先であることが原則となります。
14	要求水準書 第I編 設計・建設工事編 設計・建設工事請負契約書(案)	20 19	第1章 第5章	第4節 第2節	2. 第44条	2) 5	(2)	①		現場管理	設計・建設工事請負契約書(案)のとおり、現場代理人と監理技術者は兼務可能と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。第1回質問回答No81では兼務は不可と回答しましたが、設計・建設工事請負契約書(案)のとおり兼務可能とします。
15	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	23	第1章	第4節	2	5)	(9)			掘削工事	現在近接地にて施工中の「新リサイクルセンター」工事で、建物基礎全周に山留壁(シートパイル)が設置されていました。地質調査資料(H26BP N06)では、水位が3m下がりととなっております。一般基礎部には、山留壁は不要と考えておりますが、特殊な状況があるのでしょうか。ご教授お願いします。参考資料として、「新リサイクルセンター」の基礎図(断面図)、山留計画書など、ご提示願いませんかでしょうか。	特殊な状況はありません。新リサイクルセンター工事では、掘削深さが1次掘削でGL-1.85mであり、一般基礎部分についても山留(シートパイル)としています。
16	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	46	第2章	第1節	16.					浸水対策	大崎市洪水土砂災害ハザードマップにおいて事業実施区域の浸水深は、+0.5m以上～3.0m未満というしきい値の範囲で示されていますが、同じ桜ノ目工業団地内において浸水深が0.5m未満とされているエリアがあることから、事業実施区域の最大浸水深が3.0mに達することはないものと考えられます。要求水準書添付資料-27 都市計画図より浸水深が0.5m未満のエリアで最も地盤高さが低い地点(22.1m)の浸水深が最大(0.5m)であると考え、最大浸水位は22.6m(=22.1+0.5)と設定し、浸水対策を講ずると考えてよろしいでしょうか。	事業実施区域内で最も地盤高さが低い地点(側溝除く)において浸水深3.0mを想定し、浸水対策を講じてください。要求水準書に記載のとおり、水害時の施設運営継続に支障のない最低限の対策は実施していただきたいと考えます。
17	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	47	第2章	第2節	1.	3)	(3)			ごみ計量機 寸法	要求水準書では、入口用、出口用ともに寸法「[3]m×[6]m」と記載がありますが、第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)No.70(7/34ページ)では、最大車両寸法として「軸距離6.5m」とあります。計量機の寸法は「[3]m×[6.5]m」と理解してよろしいでしょうか。	第1回質問回答で回答した最大車両寸法に対応可能な寸法としてください。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
18	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	47	第2章	第2節	1.	5)	(1)			ごみ計量機	第1回質問回答No.117にてリサイクルセンター解体跡地への計量機設置は認められないのご回答ですが、解体工事中の安全な動線、待車スペースの確保、および運営期間中の待車スペース確保のためリサイクルセンター解体跡地への設置をご提案してもよろしいでしょうか。	解体工事中の安全な動線及び待車スペースの確保、運営期間中の安全な動線及び待車スペースの確保を前提に、提案を認めます。ただし、質問回答No59も参照してください。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
19	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	77	第2章	第5節	4.	1)				無触媒脱硝設備	無触媒脱硝に関して、窒素酸化物の公害防止基準値75ppmを満足すれば、設置しない提案は可能でしょうか。	提案は認めません。要求水準書 第I編 設計・建設工事編に記載のとおりとします。
20	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	81	第2章	第6節	1.	2)	(5)	②		蒸気タービン 設計条件	「最大出力時の蒸気使用量は、2炉定格処理及び基準ごみから高質ごみの間のごみ質を設計条件とすること。」と記載がありますが、基準ごみから高質ごみの間とは、基準ごみおよび高質ごみのごみ質を含むと理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、運営開始後の計画ごみ処理量も勘案し、実売電力量を確保するために最適と考えるごみ質を設計条件としてください。
21	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	92	第2章	第8節	1.	5)	(1)			落じんコンベヤ	「排出された落じんを焼却主灰押出装置まで搬送すること」とありますが、落じん灰の消火・冷却と焼却炉内への空気流入を防止したうえで、焼却主灰ピットへ直接搬送するご提案としてもよろしいでしょうか。	提案は認めません。要求水準書 第I編 設計・建設工事編のとおりとします。
22	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	107	第2章	第10節	2.	2)				排水処理設備 薬剤の受け入れ	「薬剤タンクの容量は薬剤搬入車(タンクローリー)の受け入れが可能なるものであること。」と記載がありますが、一部の排水処理設備の薬品は、1日平均使用量の7日分でタンク容量は0.1m <sup>3</sup> 程度です。タンクローリーでの受け入れでは、最小でも1m <sup>3</sup> のタンク容量になると想定され、薬剤の長期間保管による劣化等が懸念されるため、一部の薬剤はローリー受けでない計画としてよろしいでしょうか。	提案を認めます。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
23	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	109	第2章	第11節	1.					共通事項	第1回質問回答No.159にて電力会社の工事負担金は建設事業者の所掌とご回答ですが、本工事に見込む工事負担金の条件は電力会社の設備増強なし、直近の電柱からの引き込み工事分と考えてよろしいでしょうか。	工事負担金の条件は、電力会社の設備増強が無いことを前提としてください。引き込み工事に際しての引き込み対象の電柱は、電力会社との協議によるものとします。
24	要求水準書 第I編 設計・建設業務編	111	第2章	第11節	4.	1)	(10)			高圧受電盤	新リサイクルセンターと衛生センターの受電設備改造に伴う停電可能日は2日間と理解してよろしいでしょうか。また、改造による全停電時の仮設電源の要否をご教示ください。	新リサイクルセンター及び衛生センターの年間の運転計画における全停電日数は年1日ですが、受電設備改造に伴う停電可能日は2日間とします。停電時における非常用電源は事業者が用意してください。なお、第1回質問回答No163も参照してください。
25	要求水準書 第I編 設計・建設業務編	134	第2章	第13節	12	5)	(1)			場内案内説明装置	[メディアウォール]に関し、どのような媒体を指しているのは図りかねますので、要求される具体的仕様などございますか。	媒体の選定は、事業者提案によるものとします。音声及び映像が流れ、見学者が各設備の説明を受けられるものを想定しています。
26	要求水準書 第I編 設計・建設業務編	138 146	第3章 第3章	第1節 第2節	2. 2.	1) 2)	(2) (2)	①		災害対策 エントランスホール	「プラントの運営に必要な機能を浸水想定高さ（現況地盤高さ＋0.5～3m以上）に設置するほか、浸水が想定される開口部付近には止水板等を設置する」とありますが、事業用地の現況地盤の標高差を考慮し、必ずしも全ての箇所浸水深さ3mに対応する必要はないという理解でよろしいでしょうか。	質問回答No16を参照してください。
27	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	145	第3章	第2節	2.	1)	(2)	⑱		搬入者用便所	要求水準書48ページに記載のプラットホーム内の便所とは別に、搬入車用の便所として搬入車両動線上の外壁に面した工場棟内に設ける計画と理解してよろしいでしょうか。また、ごみ投入前、投入後等お考えがあればご教示願います。	前段の質問について、要求水準書48ページに記載のプラットホーム内の便所と同じ物を指しているのご理解ください。後段の質問について、組合から提示する考えはありません。
28	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	146	第3章	第2節	2.	2)	(1)	⑤		建築機械設備及び 建築電気設備	建築機械設備及び建築電気設備は、原則として建屋内に収納するものとされていますが、管理緒室周囲の屋外には配置しないという理解でよろしいでしょうか。この場合、騒音、振動、景観等に配慮し、工場棟屋上等への配置は可能でしょうか。	外観への配慮、積雪への対策も含めた維持管理上の配慮をしていただく前提で、屋上等に配置も認めます。ただし、屋上等への配置が可能な設備は空調室外機を想定しています。

## 西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
29	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	147	第3章	第2節	2.	2)	(2)	②		見学者の内訳	「見学者 40人」と記載がありますが、既存施設における直近3年間程度の、月別、日別の学習・見学に来られた方の内訳をご教示願います。(一般、高校生、小学生など)	見学は9月～10月にかけて集中しています。小学生4年生の社会科の授業のため、9月はほぼ毎日、10月は10回程度です。その他の月は1～2回程度です。主に午前中に対応しています。1回当たりの人数は10～120名程度と様々です。40名を超える場合には2班、3班などと班分けをしてローテーションで見学・説明しています。なお、この質問に関連し、エントランスホールの規模について見直しておりますので、要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
30	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	147	第3章	第2節	2	2)	(2)	②		展示・学習コーナー	LANを使用できる仕様とすることとありますが、展示装置や閲覧装置とは別系統の汎用的LAN設備が必要ということでしょうか。	ご理解のとおりです。Wifi設備を導入して頂くことを想定しています。
31	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	147	第3章	第2節	2	2)	(2)	③		ラウンジ	什器備品等の情報設備に、組合の提供するソフトコンテンツを利用できる設備(パソコン、タッチパネルディスプレイ等)を設置するとありますが、提供される媒体として、Blue-ray、DVD、Windowsソフトと考えてよろしいでしょうか。また、設置する設備に合わせて、本事業の受注者側でメディアの変換などを行っても宜しいでしょうか。	前段のご質問について、ご理解のとおりです。後段のご質問について、ご理解のとおりです。
32	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	150	第3章	第1節	3	2)	(1)	①		資源物回収所	各種車両の分類が示されていますが、計量を実施しない資源物のみの搬入車であれば、利用者の利便性の観点から計量棟前の資源物回収所で荷下ろし後、一般車出入口から退出もできる動線計画を提案させて頂いてもよろしいでしょうか。	提案は認めません。
33	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	150	第3章	第2節	2.	3)	(4)			資源物回収所	資源物のみを搬入する車両に対する受入れ業務の要否、動線の考え方をご教示いただけないでしょうか。	資源物のみを搬入する車両に対する事業者の受入れ業務は不要です。動線についての基本的な考え方は質問回答No32を参照してください。詳細は受注後の実施設計協議によるものとします。なお、資源物混載で搬入する車両に対する受入れ業務及び動線の考え方に関しては、受注後の実施設計協議によるものとします。
34	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	150	第3章	第2節	3.					見学・学習機能計画	見学ルートを計画をするにあたり、以下をご教示願います。 1. 見学の流れ(参考)が示されていますが、小学校1クラスあたりの見学では、新リサイクルセンター管理棟～新リサイクルセンター工場棟の見学時間はどの程度をお考えでしょうか。 2. 説明用備品類について「新リサイクルセンターにおける見学設備機器等の活用並びに連携に配慮」と記載がありますが、活用・連携方法について、特に配慮すべき点をご教示願います。	前段の質問について、新リサイクルセンターでの見学時間は、管理棟及び工場棟を合わせて60分程度を想定しています。なお、新リサイクルセンターでは、研修室において西地区熱回収施設の説明映写ソフトによる説明も実施する予定です。後段の質問については、質問回答No5を参照してください。
35	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	150	第3章	第2節	3	(5)				見学・学習機能計画	新リサイクルセンターにおける見学設備機器等の活用並びに連携に配慮のこととありますが、新リサイクルセンターの見学設備機器等の仕様及びそこで行われる情報コンテンツなどの資料をご提供いただけますでしょうか。	質問回答No5, 34を参照してください。
36	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	151	第3章	第2節	3	(7)	②			展示・学習内容	新リサイクルセンターで整備するソフトコンテンツも参考にすることとありますが、そのコンテンツのタイトルや内容などの資料をご提供いただけますでしょうか。	質問回答No5, 34を参照してください。
37	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	151	第3章	第2節	3	(7)	④			展示・学習内容	タブレットなどを活用とありますが、タブレットは施設側で必要数を用意し、見学者に貸し出し、帰る時に回収するという運営方法でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、タブレットなどの活用方法については事業者提案によるものとします。
38	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	171	第4章	第1節	1.					概要	解体工事について、ごみピット残留ごみ処理の終了後、直ちに調査業務および準備工事を開始できると考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目						タイトル	質問内容	回答	
39	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	171	第4章	第1節	1.	2)			工事範囲	現中央クリーンセンター北側に設置されているモニタリングポスト（放射線量計）の移設が必要な場合、事業者が設置場所も含め提案するものと理解してよろしいでしょうか。その場合、モニタリングポストの寸法（本体、フェンス、ポールなど）と概略重量をご教示願います。	現中央クリーンセンター北側に設置されているモニタリングポスト（放射線量計）の移設は、本工事範囲内とします。設置場所は関係機関との協議によるものとします。モニタリングポストの仕様がわかる資料を配付しますので、事前に事業担当課へ問い合わせのうえ受取りください。	
40	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	172	第4章	第1節	2.	1)	(3)			残留物の除去処分	ごみピット内のごみは、クレーンで対応可能な範囲（リミッターが効く範囲）まで、薬品類は可能な限り処理いただけるという理解でよろしいでしょうか。また、処理対象物の種類・数量等をご提示いただけますでしょうか。	前段の質問については、ご理解のとおりです。後段の質問について、処理対象物の種類は一般的に焼却施設で使用されているものであり、特殊なものはありません。
41	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	172	第4章	第1節	2.	1)	(3)			残留物の除去・処理について	第1回質問回答のNo.228にて、「処理しきれない残留物については、新施設のごみピットへ移送し」とご回答いただきましたが、灰ピット及び装置内の残留灰の処理についても、新施設へ移送と考えてよろしいでしょうか。また、その他の薬品等の残留物については、産廃処理と考えてよろしいでしょうか。	大崎広域中央クリーンセンターの灰はバンカー貯留です。装置内の残留灰及び薬品等の残留物は、建設事業者が産業廃棄物として処理してください。なお、薬品等についても組合ができる限り大崎広域中央クリーンセンターで使用し、残留物の低減に努めます。
42	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	183	第4章	第4節	2.					アスベストの含有測定	アスベストの含有分析までが本事業の事業者の所掌範囲内とし、分析の結果アスベスト含有が明らかになった場合は、対策における工法・工程・費用を別途ご協議いただけるという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
43	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	188	第4章	第5節	2.	3)				機械設備の基礎解体	第1回質問回答No.233で「跡地利用に際して不要なものを撤去する」とありますが、跡地利用に支障のない部分は全て残置出来るという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。機械基礎についても、跡地利用に支障のない部分は、残置して構いません。
44	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	194	第4章	第6節	1.	2)				仮設計量棟整備概要	ごみの搬入に支障をきたさないことを前提として、仮設計量機を必要期間終了後、パソコン、プリンタなどのデータ処理装置を本施設用に流用してもよろしいでしょうか。	提案を認めます。ただし、詳細については受注後の実施設計協議によるものとします。
45	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	194	第4章	第6節	2.	3)				仮設搬入出路工事	「（前略）敷地は原状回復すること。」との記載がありますが、植栽については適切な時期に復旧させることを前提とし、移設できるという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
46	要求水準書 第I編 設計・建設工事編	194	第4章	第6節	1					仮設計量棟	仮設計量棟を設置とありますが、明確なメリットがあれば、既設リサイクルセンター跡地内に本設計量棟を設置するものとし、仮設計量棟は設けない提案をしてもよろしいでしょうか。	質問回答No18を参照してください。
47	要求水準書 第II編 運営業務編	35	第9章	第13節	2)					事業継続計画	「事業継続可否の判断指標を設けること。」とありますが、 ①判断指標は、事業者の提案と理解してよろしいでしょうか。（プラント立上・停止基準、財務状況等） ②判断指標は、事業が継続可能な範囲（施設の損壊が激しく稼働が困難な状況等を除く）と理解してよろしいでしょうか。	① ご理解のとおりです。 ② ご理解のとおりです。 ただし、計画の詳細については、組合の承諾が必要となります。
48	要求水準書 添付資料-8	-								排水側溝 (生活排水及び雨水)	工事中の雨水・地下水等を排水側溝へ排水する際の制限水量や必要な手続きはないと考えてよろしいでしょうか。また、地下工事で汲み上げる地下水（江合川の伏流水を含む）も排水側溝へ排水してもよろしいでしょうか。	前段のご質問について、ご理解のとおりです。後段のご質問について、ご理解のとおりです。工事中の雨水・地下水及び地下工事で汲み上げる地下水（江合川の伏流水を含む）も要求水準書添付資料-8に示す排水側溝に排水してください。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答	
49	要求水準書 添付資料-11	3	2.	1)						新リサイクルセンター電力	新リサイクルセンターの1日使用電力量において、本添付資料は平日(処理日):3496.4kWh/日、土曜日(受入日):1536.0kWh/日、休日:382.6kWh/日となっておりますが、第一回質問回答(NO.283)には、「土曜日は原則として受入及び処理は行いません」との記載があります。  第一回質問回答のとおり、平日(月曜日から金曜日):3496.4kWh/日、祭日(お盆、GW機関も含む):1536.0kWh/日、土曜日及び日曜日:382.6kWh/日として計算してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。なお、「祭日」は「祝日」とご理解ください。また、年末年始(12/31~1/2)は休日扱いとします。ただし、年末年始の前後に土日が連続する場合においては、土日に受入を行う場合があります。要求水準書 添付資料の修正版も参照してください。	
50	要求水準書 添付資料-11									新リサイクルセンター消費電力	新リサイクルセンターの消費電力が参考値として記載されていますが、各社で想定するとばらつきがでることが想定されますので。稼働時、停止時それぞれの時間当たりの消費電力(kW)をご教示願います。	質問回答No49を参照してください。	
51	要求水準書 添付資料-14									小動物の変動費精算について	小動物死骸処理は、処理量に応じて燃料費等が変動します。 ①要求水準書添付資料14に示される平成28年度処理実績2027体を基準として、燃料費等を入札額に見込むことで宜しいでしょうか。公平を期すため、共通の算出条件をご教示願います。 ②入札時に処理体数当たりの単価を提案することで、運営時において変動費精算させていただけないでしょうか。	①燃料費の算出条件は灯油・5,000Lとしてください。(大崎広域中央クリーンセンター実績値) ②清算については①の使用量から20%増加した6,000Lを超えた場合の支払いについては、組合と協議により決定するものとします。なお、運営方式の変更により処理体数が大幅に変更になる場合についても組合と協議するものとします。	
52	落札者決定基準	4	3	(2)	ア	表-1	1.	(4)	ア	①	安全性・利便性に配慮した見学・学習機能の整備・運用	通常の見学ルートによる見学だけでなく、より環境学習を理解することができるイベント(親子環境学習など)や、安全性に配慮した炉室内部見学(バックヤードツアーなど)とありますが、イベントやバックヤードツアーに関し、何か要求される水準などございますでしょうか。	水準は特にありません。事業者にて積極的な提案をしてください。
53	設計・建設工事請負契約書(案)	42									建設工事出来高	交付対象事業費に関して、設備機器の工場での出来高検収は認められますでしょうか。	工場検査による出来高検収を認める予定です。
54	運營業務委託契約書(案)	3									再委託等の禁止	公金を扱う業務の再委託は条例で禁止されている場合もありますが、計量業務の再委託は、別途協議いただけると理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
55	様式集	-									入札書	・様式5-1の入札書には、代表者及び代理人、双方の押印をすることで宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
56	様式集	-									地元企業への発注	・地元発注金額のカウント方法について 様式7-5にて「地元企業への発注金額等」のご提案をしますが、運營業務に関しては「用役調達等(従業員の採用を除く)」との記載があります。従いまして、運營業務を地元企業に1次下請で発注する場合でも、発注金額にはカウントされないと考えて宜しいでしょうか。	運營業務を地元企業に1次下請で発注する場合、発注金額に計上してかまいません。ただし、様式7-6に計上する地元雇用の人件費が含まれる場合には、当該費用を差し引いた額としてください。様式集の修正版も参照してください。
57	様式集	-									地元企業への発注	・構成市町内企業の定義について 構成市町内企業とは、様式7-5においては地元企業の「営業所等の有無」の記載欄があることから、本社、支店に限らず、営業所でも良いと理解しております。 質問回答において、構成市町内企業の定義は ①「本社又は受任機関があること」(質問回答No293) ②「本社は問わず構成市町に籍を置くこと」(質問回答No329)とあります。営業所は必ずしも契約締結権を有さないと考えますので、受任機関とは、契約締結権の有無に関わらず、営業所等が籍を置き、かつ所員が在籍して、本社又は支店から営業権限を付与されたものと理解して宜しいでしょうか。	構成市町内発注金額は、構成市町内の営業所等との契約書により実績金額の確認を行うことを想定しています。したがって契約締結権を有する事業所が構成市町内に存在することが条件となります。
58	様式集	-									様式の適宜追加	備考欄に「記入欄が足りない場合には、適宜追加すること。」とある様式につきまして、項目数が多い場合は複数ページとなっても構わないでしょうか。	追加する項目数が多い場合は複数ページとなっても構いません。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目				タイトル	質問内容	回答
59	様式集	-	様式 8-2				解体工事	既存施設解体工事が交付金対象内になるには、既存施設解体後跡地を利用して、交付対象内となる設備の整備を行う事が必要と認識しています。つきましては、今回の計画では既設工場解体後跡地は一部外構工事(交付対象外)に利用されるだけであるため、解体工事は交付金対象外と理解してよろしいでしょうか。各事業者により交付金の取扱いについて齟齬が生じないため、ご見解をお示し頂けますでしょうか。	本入札段階において、既存施設解体工事は、全額交付金対象内となるよう計画してください。
60	様式集	-	様式 8-3				運営固定費の記載方法	備考欄※3に「運営固定費は、事業期間を通じて平均した費用とすること。」との記載があります。第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外) No. 338にて、貴組合からの委託費を事業期間で平均化した金額を記載するようにとの記載がありますが、実際の費用は各年度間で異なります。運営業務委託費は様式8-9(事業収支表)の各年度の営業収益欄に記載する金額に基づいて支払われ、様式8-3では事業期間中の各年度の運営業務委託費を便宜上、平均化するという理解で宜しいでしょうか。	運営業務委託費は様式8-3に記載された金額に基づいて支払います。
61	様式集	-	様式 8-3				単位	本様式中に金額の単位の指定がありませんが、単位は「千円」で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。様式集の修正版も参照してください。
62	様式集	-	様式 8-7				運営固定費の内訳	入札説明書添付資料-4に「運営開始前に必要となる諸費用も含む」との記載がありますが、上記諸費用はどちらに記載すれば宜しいでしょうか。	必要年度の列を追加し、記載してください。
63	様式集	-	様式 8-9				損益計算書	第1回質問回答No. 346にて様式8-9の記載方法について「営業収益、営業費用とは別に行を追加し、運営事業者の利益等を記載して下さい」とご回答ですが、SPCを設立せずプラントメーカーが運営業務を請負う場合、個別の業務の損益を開示することは一般的にしておりません。従いまして、営業収益、営業費用を同額としてご提示させていただけないでしょうか。	原則として第1回質問回答No. 346のとおりとしますが、記載できないということであればご提案を認めます。
64	様式集	-	様式 8-10 (1)~(3)				様式の提出方法	備考欄に「SPCを設立する場合のみ作成すること。」とありますが、SPCを設立しない場合には、SPCを設立しないため本様式を作成しない旨のコメントを記載して本様式を提出すれば宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
65	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格)	1	No. 3	②			応募者の構成等	運営業務の体制について ①特別目的会社(SPC)への出資・運営を代表企業が行うことを前提に、SPCから代表企業と代表企業関連会社が、それぞれの業務を請け負うことは可能と考えて宜しいでしょうか ②SPCを設立せずに代表企業が運営業務を全て受託する形において、代表企業から代表企業関連会社への業務委託は、再委託に該当しないとの認識で宜しいでしょうか。 ③前②のケースにおいて、代表企業からの業務委託先が代表企業関連会社以外の第三者であっても再委託に該当しないとの認識で宜しいでしょうか。	①ご理解のとおりです。 ②再委託に該当します。 ③再委託に該当します。 再委託に関する取り扱いは、運営業務委託契約案(案)の第13条(再委託等の禁止)第2項に従うものとします。なお、関係法令等も順守してください。
66	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	4	No. 34				保険	公益社団法人全国市有物件災害共済会建物総合損害共済については数年毎に共済基金分担金基率の見直しを行っていますが、費用(共済基金分担金)の清算については共済基金分担金基率に合わせた清算が可能でしょうか。また、共済掛金について手引書をご提示いただきましたが、参考として現施設における支払額のご提示はいただけないでしょうか。	前段のご質問について、共済基金分担金基率に合わせて事業者が費用を負担してください。 後段のご質問については、質問回答No1を参照してください。
67	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	5	No. 45	(2)			衛生センターの電力	脱水機、焼却炉は9~16時間と記載がありますが、9:00~16:00との意味でしょうか、それとも稼働時間が9時間~16時間という事でしょうかご教示願います。9時間~16時間稼働の場合、他の機器同様に稼働時間帯をご教示願います。また、ご教示頂いた衛生センターの破砕機、脱水機、焼却炉は、平日のみ稼働で、土曜、休日は稼働しないと考えると宜しいでしょうか。	質問回答No6を参照してください。

西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
68	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	7/34	No. 64							新リサイクルセンター稼働日	「年間の営業日は約260日」と記載がありますが、第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)No. 248(21/34ページ)では、「稼働日数：230日/年」と記載があります。プラントの排水受入れが260日/年、稼働日数が230日/年と理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
69	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	8	No. 81							現場代理人と監理技術者の兼任	同一工事における現場代理人と監理技術者の兼任は、国土交通省「監理技術者制度運用マニュアル」で認められているものであり、本工事においても認めていただけないでしょうか。	質問回答No14を参照してください。
70	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	8	No. 82							工事实施区域(衛生センター南側)	工事实施区域となっている衛生センター南側の用地について、資材置場・資材搬入路・仮設事務所等の設置は不可とされていますが、仮設計量棟設置期間において当該区域の空きスペースに駐車場利用などに使用することも不可でしょうか。	使用条件によっては可能です。詳細は組合と協議により決定します。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
71	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	11	No. 127							ダンピングボックス	「傾斜投入式」「傾斜可動式」の違いが示されましたが、どのような用途を想定されているかご教示頂けないでしょうか。安全に一般持ち込み者が搬入でき、かつ、バックカー車にも対応できるものであれば、2基同じ形式としてよろしいでしょうか。または他の形式を採用しても宜しいでしょうか。	傾斜投入式は展開検査を目的とし、傾斜可動式は一般持ち込み搬入者が安全に投入できることを目的としています。ただし、展開検査時以外は傾斜投入式を通常のごみ投入扉と同様に使用することで、プラットホームの面積を有効に活用することができると考えております。要求水準書 第I編 設計・建設工事編の修正版も参照してください。
72	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	14	No. 159							電力の工事負担金	電力会社の工事負担金は建設事業者の所掌とされていますが、工事負担金は、現時点で事業者が見積もることは非常に困難です。負担金額確定までに各種手続きが必要になるため、手続きに必要な費用は建設事業者所掌とし、工事負担金は貴組合所掌としていただけないでしょうか。もしくは入札額に見込む工事負担金のご提示をお願い致します。	質問回答No23を参照してください。
73	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	14/34	No. 159							電力会社の工事負担金	「工事負担金は建設事業者の所掌」と記載がありますが、入札まで短期間のため、接続検討の回答受領が困難です。系統接続に要する工事負担金の概算金額および系統接続に要する工事所要期間についてご教示願います。	質問回答No23を参照してください。
74	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	15	No. 168							高圧配電盤	他2施設との責任分界点において分界する責任について、他2施設で発生した問題は、他2施設にて原因究明・復旧・対策工事など費用負担含めて、他2施設にて対応する責任があるということをご分界したものと考えて宜しいでしょうか。一方、本施設に設置する電気主任技術者の他2施設に対する責任としては、他2施設には相応の代務者が配置されたと考え、保安点検業務の不備による事故の発生に対する責任のみと考えて良いでしょうか。その際、保安点検業務自体は代務者により各施設にて実施されることから、電気主任技術者は、保安点検実施前にその点検内容の確認、実施後に実施報告を確認することが、他2施設に対する電気主任技術者としての職務と考えて良いでしょうか。	ご理解のとおりです。
75	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	15	No. 180							小動物の死骸専焼炉祭壇	祭壇一式は新規設置とありますが、貴組合にて想定されている祭壇の仕様をご教授願います。	別途、組合が求める祭壇の概要写真を配付しますので参考にしてください。事前に事業担当課へ問い合わせのうえ受取りください。
76	第1回入札説明書等に関する質問回答(入札参加資格以外)	227	No. 227							残留物の除去処分	アスベスト対策など、要求水準書及び入札説明書等から合理的に予想されない、施工条件に関する予期できない特別な状態が生じた場合は、設計・建設工事請負契約書(案)第70条により、追加費用についてご協議いただけると考えてよろしいでしょうか。	設計・建設工事請負契約書(案)第70条第1項各号に規定している事項が生じた場合、同契約書(案)第70条第5項に基づき、合理的な範囲内で組合が費用を負担します。



## 西地区熱回収施設整備・運営事業 第2回入札説明書等に関する質問回答

No	資料名	頁	項目							タイトル	質問内容	回答
77	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）	19	No. 233							解体・撤去対象施設	中央クリーンセンターの地下に残置されているすべての設備・構造物については、跡地整備に際して不要なものを撤去とありますが、下記、①、②の理解でよろしいでしょうか。 ①原則として、既存構造物（杭・基礎・ピット躯体など）は、全て解体・撤去する。 ②ただし、「地盤の強度確保、工事期間短縮等の提案」について、新設建築物の杭・基礎・外構などの構築に「支障」とならない範囲の「既存構造物の残置」についてはご協議頂けるものとする。	要求水準書 第I編 設計・建設工事編に記載のとおり、跡地利用に際して不要な構造物を撤去してください。跡地利用に際して支障とならない構造物は残置して構いません。加えて、質問回答No43も参照してください。
78	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）	21	No. 249							本施設の運転管理	新リサイクルセンターと衛生センターの消費電力が、No. 44にてご提示のありました各施設の契約電力相当分を超過することで、3施設トータルの買電電力が、一元化される契約電力量を超過する可能性が生じた場合、他2施設への緊急電力使用量削減の要請に対し、積極的に協力頂けるものと理解してよろしいでしょうか。	2施設の運転状況を考慮してできる限り協力します。
79	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）	23	No. 272							積雪対応	し尿処理施設の積雪対策が運営業務範囲に追加されましたが、現状の対応及び対応頻度をご教示願います。	搬入動線及び駐車場の除雪をホイールローダで行っています。加えて融雪剤の散布も行っています。頻度は搬入受付日（月～金）に5cm以上積雪があった場合に実施しています。職員出勤前及び搬入時間前に実施しています。
80	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）	25	No. 295							地元採用	「採用日の1年以上前に転入してきた者を地元採用として認める」とありますが、「1年以上前に転入」としている理由をご教示願います。	本事業のためだけではなく、以前から地元に住んでいる方の採用を積極的に行っていただくことを目的としています。
81	第1回入札説明書等に関する質問回答（入札参加資格以外）	25, 28	No. 295 No. 329							地元企業	地元発注の対象として、No. 329では「構成市町内に籍を置く企業」とありますが、これはNo. 293「1市4町に本社（店）又は受任機関がある企業」と同義と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。質問回答No57も参照してください。
82	該当なし									開発許可申請に関して	本施設は都市計画決定施設であり、開発許可申請は不要ということよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

※ 入札説明書，要求水準書，設計・建設工事請負契約書（案），運営業務委託契約書（案）の修正版は10月18日以降公表予定です。